

中之又小だより

聡く・美しく・逞しく

NO4 平成20年5月9日

「目に青葉 山ほととぎす 初鯉」 新緑のすがすがしい季節を迎えました。5月に入ってすぐ大型連休があったので、瞬く間に前半が過ぎようとしています。今月は特にメリハリのある生活をして、休みの日はたっぷり休んで、学校の日を気を引き締めて学習に取り組んでいきます。

2日(金)は春の遠足でした。前日の雨も上がり、絶好の天気になりました。石河内にある小丸川揚水式発電所とルピナスパークで楽しい1日を過ごしました。小丸川揚水式発電所は、トンネルの中約2km奥にある4台の発電電動機からなり、現在1台稼働して30万kWを出力しています。平成23年7月には4台とも出力し、120万kWの電力を供給します。その電力は、宮崎県内の1日分の電力をまかなうことができるそうです。揚水式発電所は、起動停止が迅速に行えることから、電力が必要なときに緊急時対応に優れているという説明を受けました。また、揚水式発電は、同じ水を繰り返し何回でも使えるので一定の水が確保できれば、水の心配もいりません。環境にも優しくできていることが分かりました。この木城町にすばらしい施設があることに感心しました。

昼には、ルピナスパークに移動して昼食をとったり、楽しく過ごしたりしました。有意義な春の遠足になりました。

稲の種まき

今年も、中武義和さん宅の田んぼをお借りして餅米を栽培することにしました。早速、八十八夜の5月1日に餅米の種まきをしました。JA青年部の方が準備や具体的な指導をしてくださったので子ども達は手際よく体験することができました。今後稲の観察をしながら、田植えや草取り、稲刈り、脱穀、餅つきまで体験する予定です。



集合学習

5月8日(木)石河内小学校で集合学習を行いました。少人数のよさを生かしながら、社会性や友達のよさ等を集団の中で学ぶことがねらいです。歓迎集会が行われた後、2時間目に体育でリレーを行いました。6人1組でチームを組み、運動場1周のタイムを競う運動でした。まず1回目のタイムを計りました。次にどうしたらタイムが短縮できるか相談したりバトンパスの練習をしたりしてタイムを計りました。どのチームも意欲的に取り組んだ結果、見事にタイムを短縮することができました。

3時間目は、えほんの郷で読み聞かせなどがあり、絵本の楽しみ方を学習しました。

4・5時間目の国語や算数では、友達の多様な考え方に触れることもできました。今後も集団の中で学べるように計画的に集合学習や交流学习を実施していきます。



交通事故、水難事故の防止

連休中、県内の河川で小学校4年生が泳いでいて尊い命を失うという悲しい事故がありました。どの子どもたちもかけがえのない宝です。交通安全、生活安全に関して学校では繰り返し命の大切さについて指導しています。地域の皆様もみんなですっかり見守り、育てていただきますようお願いいたします。

